はんだ学びプラン第3次半田市生涯学習推進計画概要版

I 計画の概要

計画策定の目的・背景

本市では、平成23年に「第2次半田市生涯学習推進計画」、平成28年に「第2次半田市生涯学習推進計画(改訂版)」を策定しました。各生涯学習施設とそれぞれの世代を結びつける情報ネットワークの構築、世代や地域を結びつける核となる人材の育成、情報と人材が生かせる場の整備を柱に、生涯学習を推進してきました。その結果、さまざまな形で学びや活動を行う市民が増加しました。

しかし、超高齢社会、子ども・若者の貧困問題、家庭教育の困難化、情報環境の変化、社会のつながりの希薄化など、私たちを取り巻く社会状況は大きく変化しております。こうした状況において、 生涯を通じて自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が新たな未来の担い手となる生涯 学習社会の実現が求められています。

本計画は、これまでの<u>本市の取組を継承しつつ</u>、これからの社会状況の変化や市民ニーズの多様化に対応すべく、今後の本市の生涯学習施策を総合的に、計画的に推進するための新たな指針として策定することとしました。

計画期間

令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの10年間 ※令和7年度中間見直し

Ⅱ 基本目標

「市民一人ひとりのライフスタイルに合わせた学びを応援する。」

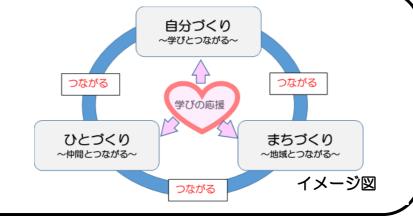
その1「自分づくり」のための学びの応援

その2「ひとづくり」のための学びの応援

その3「まちづくり」のための学びの応援

Ⅲ 基本理念

だれもが楽しみ 学びでつながる 自分づくり ひとづくり まちづくり





はんだ学びプラン 第3次半田市生涯学習推進計画 令和3年4月発行半田市教育委員会生涯学習課(雁宿ホール内)

〒475-0918半田市雁宿町1丁目22番地の1TEL:0569-23-7341FAX:0569-23-7629Mail:shougai@city.handa.lg.jp発行計画の本編は、左の QR コードを読み取るか、市ホームページで閲覧できます。

Ⅳ 施策体系

1 「自分づくり」のための学びの応援

── 学習機会の充実…ライフステージ(乳幼児期から高齢者まで)に応じた 学習機会の提供

ー学習情報提供の充実…より効果的な情報発信

一 読書支援の充実…乳幼児期からの継続的な読書支援

2 「ひとづくり」のための学びの応援

- 生涯学習推進のための人材活用と育成

――学んだことを活かすことのできる場の提供

…自主的な講座を開設する講師と市民の支援

– 人材育成の充実と支援…コーディネータやボランティアと

しての活躍の場の提供

- 市民の自主的な講座開設のためのシステムづくり…相談体制の充実

3 「まちづくり」のための学びの応援

-生涯学習施設での学びの応援…誰もが使いやすい施設とするための整備

-伝統文化に参加する市民への応援…半田市の文化のアピール

-地域の資源を活かした各種連携への応援…日本福祉大学、小中学校、

高等学校、企業等の連携

-健康で心豊かなまちづくりにつながる学びの応援

…地域課題や生活課題に応じた学習機会の充実

- 文化・芸術活動の参加機会の充実と活性化

― 参加機会の充実…施設の特性を活かした各種講座の開設

一文化・芸術活動の活性化…市民が触れ親しめる機会の提供

基本計画

1「自分づくり」のための学びの応援

(1) 学習機会の充実

乳幼児期

- ・親子遊びや育児に関する講座を開催します。
- ・乳幼児の保護者向けの家庭教育講座・講演会を開催します。
- 子育て支援拠点施設を充実します。

(成人期)

- ・趣味や教養のための講座を充実します。
- 勤労者のための講座を充実します。
- 在宅でも学習できる学習コンテンツを情報発信します。

青少年期

- 学校・地域との連携によりさまざまな活動を支援します。
- 働くことの大切さを学び、社会の一員としての自覚を身に付けられるような教育活動を充実します。
- 青少年の情報モラルの向上を図ります。

高齢期

- 高齢者の介護予防事業や健康づくりを学ぶ機会を提供します。
- 教養の向上及び生きがいづくりの推進を 図ります。

生涯全般

- ・子供から高齢者、障がい者等誰もが、学びたい時に、学ぶことのできる学習機会の充実を図ります。
- スポーツに親しむことができる機会の拡充を図ります。
- さまざまな立場からスポーツに関わることができる環境を整備します。
- ・誰もが安心・安全に利用できるよう、効率的・効果的な管理運営を進めます。

(2) 学習情報提供の充実

・半田市報や市ホームページを始め、講座・イベント情報誌など、 幅広く学習情報を提供します。

(3) <u>読書支援の充実</u>

- 子どもの読書活動を支援します。
- 誰もが利用しやすい図書館サービスの提供をします。
- 郷土資料・貴重資料のデジタル化を図ります。

2「ひとづくり」のための学びの応援

(1) 生涯学習推進のための人材活用と育成

人材活用

- ・ゲストティーチャー(市民ボランティア講師)を市民が気軽に活用できるよう制度の改善・周知を図ります。
- ・市民が「学びと出会い」、「学ぶ人」となる講座(まなびとゼミ)を精選し、充実を図ります。
- 自主的な講座を開設できるような情報を提供します。

人材育成

- さまざまなボランティアの活躍の場を提供します。
- 地域活動へ青少年の自主的、自発的な参加を促進し未来のリーダーの育成を図ります。

(2)<u>市民の自主的な講座開設のためのシステムづくり</u>

- 市民や社会教育団体による企画講座を募集し、開催できる制度を充実します。
- ・ 講座開設の情報提供の充実を図ります。

3「まちづくり」のための学びの応援

(1) 生涯学習施設での学びの応援

・地域のまちづくりを考える場として、誰もが使いやすい生涯学習施設とするための整備 を進めます。

(2) 伝統行事に参加する市民への応援

・半田市の特色である海運・醸造文化やそこから育まれた山車を始めとした祭礼民俗文化 を発信することで、市民の文化財保護意識の高揚を図るとともに、伝統行事への参加を 促します。

(3) 地域の資源を活かした各種連携への応援

- •日本福祉大学、小中学校や高校、市民活動団体や企業との連携を図り、さまざまな事業 を充実します。
- ・各団体が協力・連携した生涯学習関連の講座やイベントが開催できるよう相互連携の 推進を図ります。

(4) 健康で心豊かなまちづくりにつながる学びの応援

・地域課題や生活課題に応じ、解決するための取組を応援します。 「青少年の健全育成のためのまちづくり」「市民活動の活発なまちづくり」 「自分らしく生きられるまちづくり」「多文化共生への意識づくり」 「健康的なまちづくり」「福祉の充実したまちづくり」 「環境保全を意識したまちづくり」 等の学習を充実します。

(5) 文化・芸術活動の参加機会の充実と活性化

参加機会の充実

・各生涯学習施設の特性を活かしながら、各種講座の開設、市民が気軽に参加できる機会を充 実します。

文化・芸術活動の活性化

- ・市民が文化・芸術 活動を活発に行え るよう支援しま す。
- ・郷土の歴史への理解と文化の振興を図ります。
- ・文化振興を図る事業を充実します。
- 音楽のあるまちは んだの新たな音楽 文化の醸成を図る 事業を充実しま す。
- ・企画展、館蔵品展示等の展示会及び 講座の開催
- ・ 新美南吉を通じた学びの応援
- ・特色ある半田の文化の魅力的な発信
- ・学校等と連携した郷土学習の推進
- 歴史的観光資源でのイベント開催